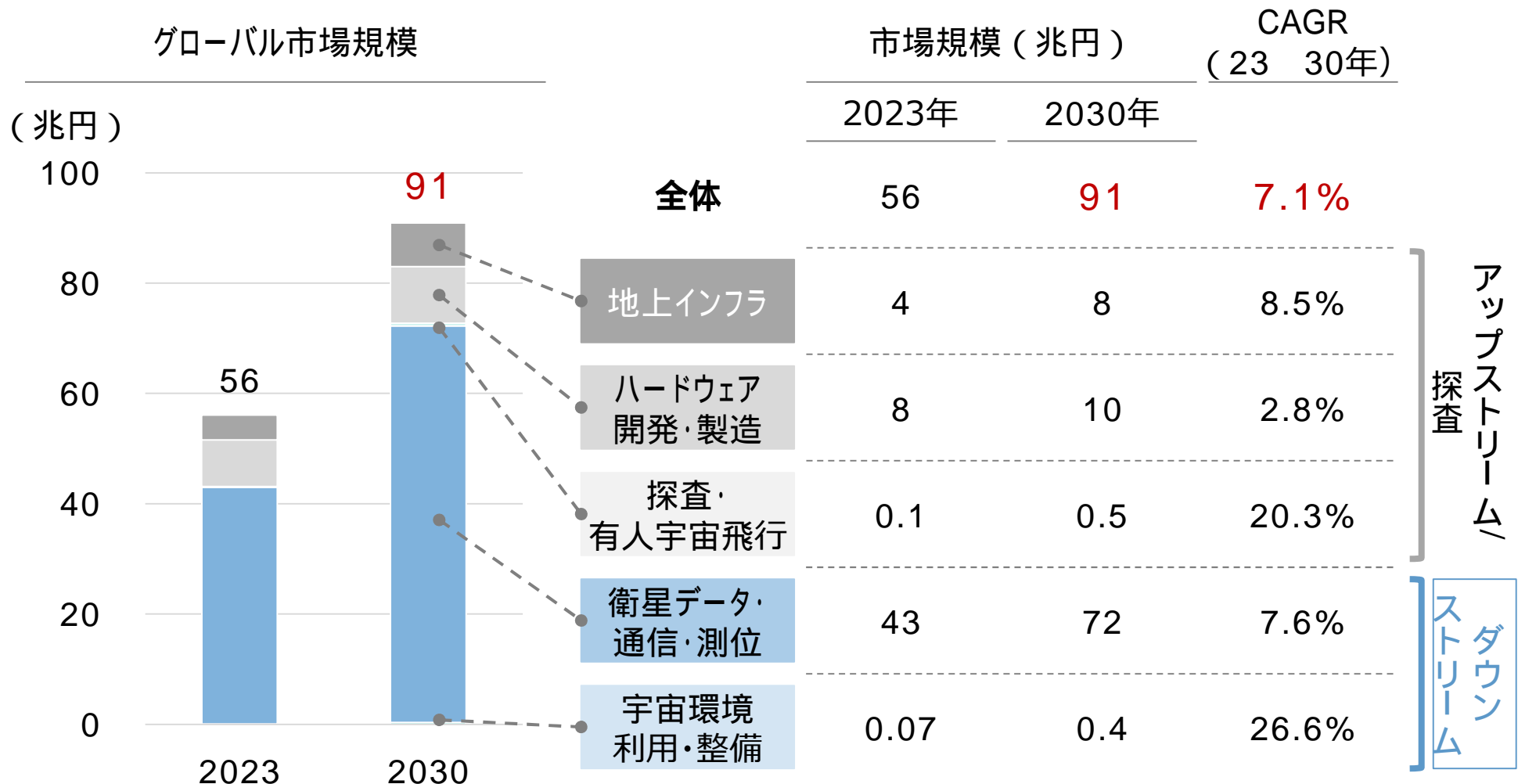


宇宙産業の領域別市場規模

■ 宇宙産業は大きく5領域に区分され、グローバルの市場規模は2023年の56兆円から、データや通信等、衛星の利用サービス市場の成長が牽引し2030年には90兆円を超す見込。

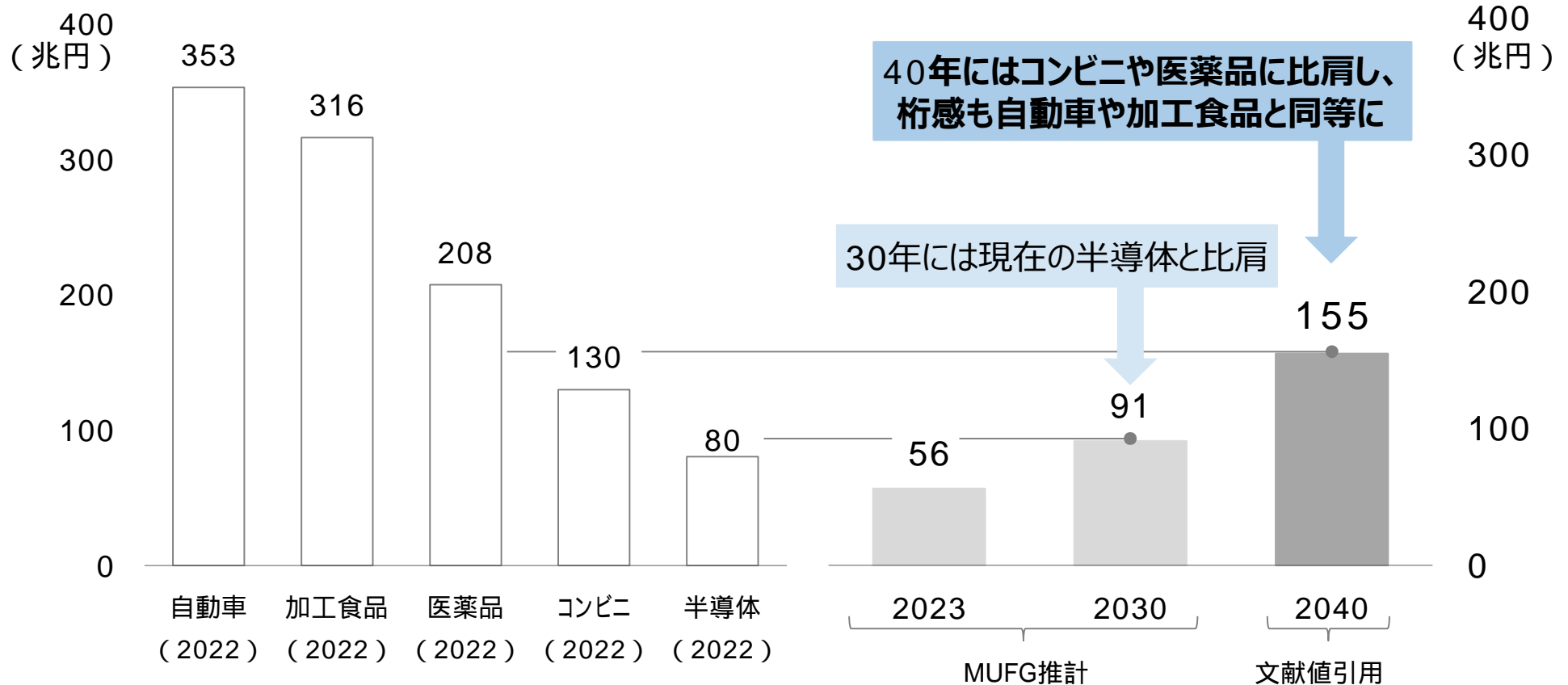


他産業とのグローバルにおける市場規模比較

- 2023年時点の56兆円という市場規模は半導体産業と同等の規模であり、2040年の約155兆円という規模は2020年前後の医薬品産業や家電産業にも比肩。

主要産業市場規模

宇宙産業市場規模（2023/30/40年推移）



(数値出所) 加工食品：IMARC「加工食品（包装食品）市場：世界の産業動向、シェア、規模、成長、機会、2021-2028年の予測」、自動車：IBIS World「Global Car & Automobile Manufacturing – Market Size 2005-2029」、医薬品：第一三共「世界の医薬品市場」、コンビニ：The Business Research Company「コンビニエンスストアの世界市場レポート2023年」、半導体：WSTS日本協議会「世界半導体市場統計（WSTS）-2023年春季半導体市場予測について」 ※以上5つの市場規模は1USD=140JPYで計算

17 Mitsubishi UFJ Research and Consulting「Space：Investing in the Final Frontier」ならびに総務省「宇宙を拓くタスクフォース（第6回）資料 NTTデータ経営研究所「長期的な宇宙ビジネス市場規模の試算」

(参考) 宇宙産業成長の背景にあるメガトレンド

- 「安全保障」「産業政策」「DX/ESG」というグローバル市場を取り巻くメガトレンドに対して、技術発展に伴い宇宙産業が貢献可能な接点が拡大したため、急速に需要が拡大。

1

安全保障

国家間の経済的・軍事的衝突や
特定国の政情不安が頻発

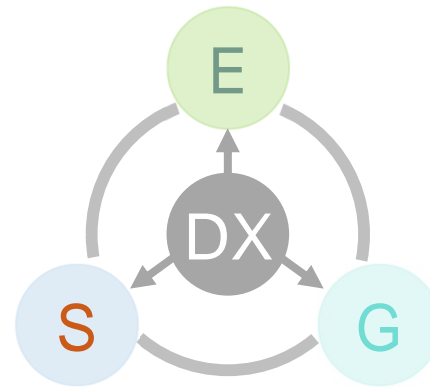


軍事に関わる航空宇宙関連
技術への資本投下が増大

2

DX / ESG

事業・企業・国家の持続に向けた
新たな価値創出の切り口として注目

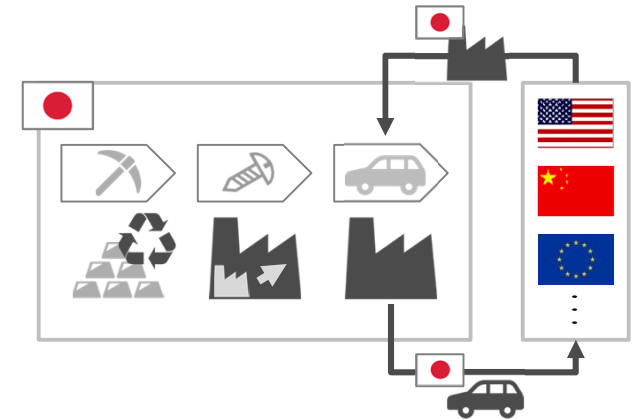


技術発展に伴い接点となり得る
テーマが飛躍的に増加

3

産業政策

経済安全保障実現に向けた
サプライチェーンの国産化



国産宇宙サプライチェーンの
国際競争力担保が必要に

宇宙産業への波及

豊田市と宇宙産業の接点（1/4）先行する様々な地域と宇宙産業の関わり

- すそ野が広くあらゆる業界・分野のプレーヤーが存在する宇宙産業を宇宙港の建設、関連製造業への参入、衛星データ活用等様々な切り口から”地域振興”に活用する取り組みも多数存在。

大分県×宇宙港（宇宙船着陸の受入）



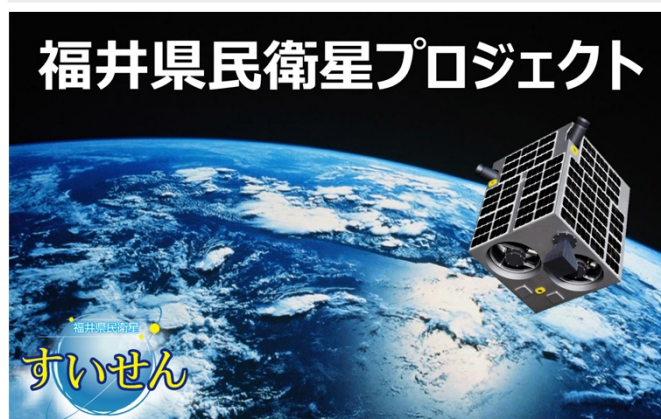
1)

山口県×衛星データ活用



3)

福井県×人工衛星製造

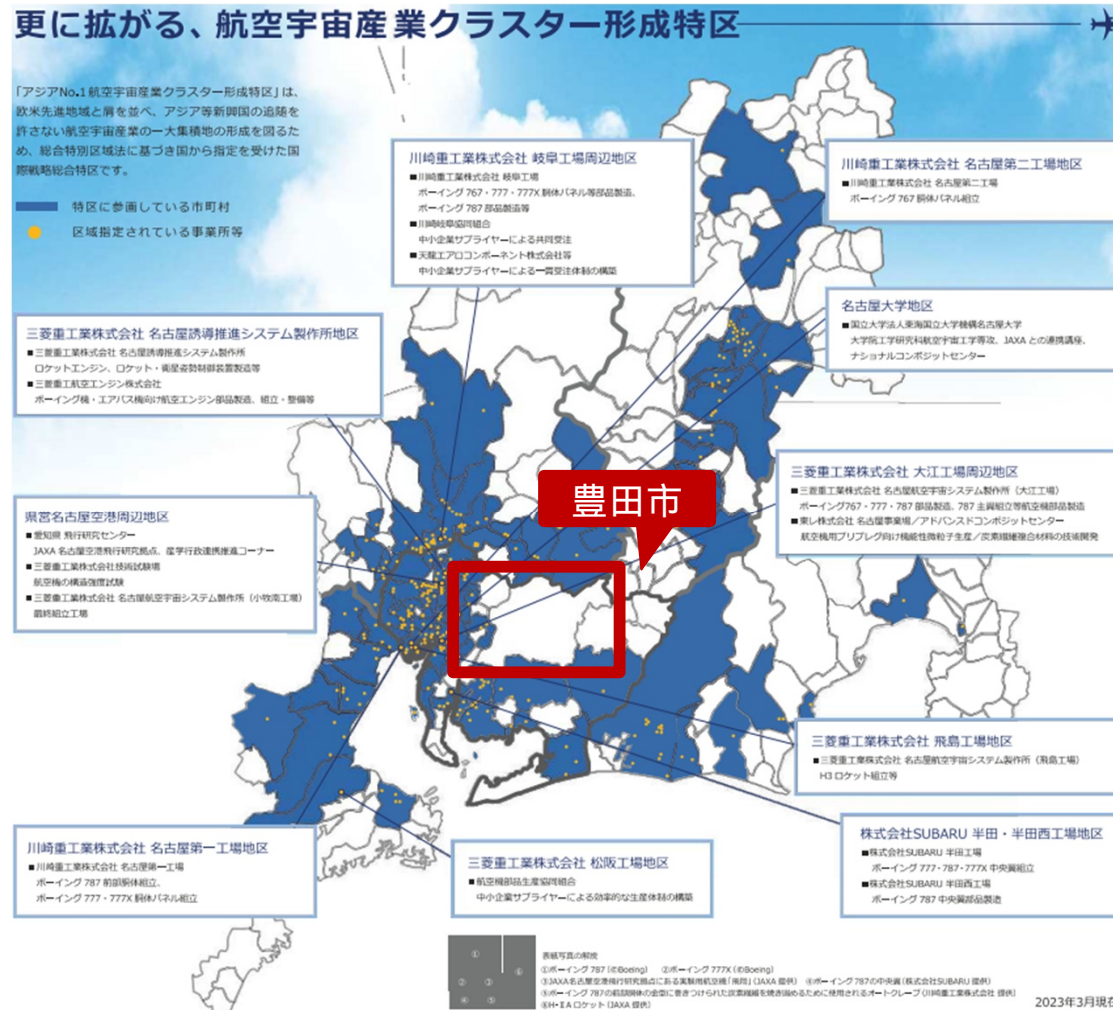


2)

- (画像出所) 1.大分県「スペースポートおおいたPRファイル」
2.福井県「福井県民衛星プロジェクト」
3.公明党「衛星データで未来開く JAXA、山口県、山口大学が協定・地方創生の推進力に・災害救助や農産物の高収益化・平林氏ら 技術センターを視察」

豊田市と宇宙産業の接点（2/4）接点 宇宙機器製造への関与可能性

■ 航空宇宙産業が集積し、かつ更なる拡大が期待されている「アジアNo.1航空宇宙産業クラスター形成特区」エリアに位置。



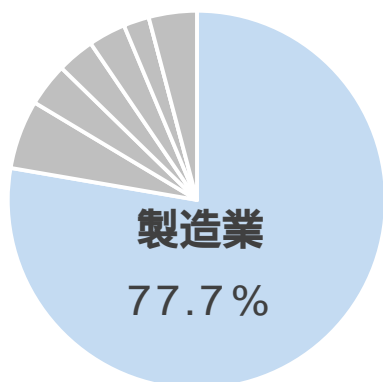
豊田市と宇宙産業の接点（3/4）接点 宇宙機器製造への関与可能性

■中でも豊田市は、製造業、特に自動車関連産業が市の付加価値創出の大半を担う。

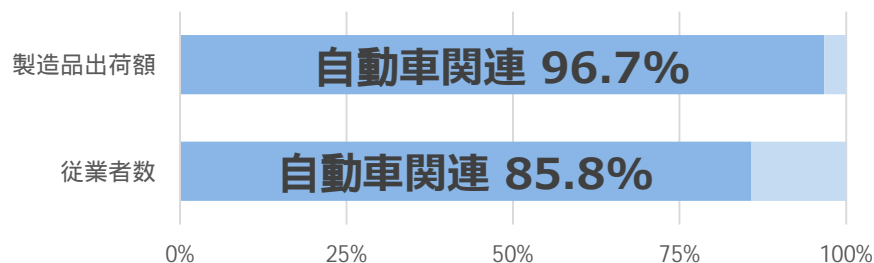
貴市の産業構造¹⁾

市内総生産の77%を製造業が占め、その中でも**自動車関連が出荷額の96%を占める基幹産業**

豊田市の市内総生産構成比



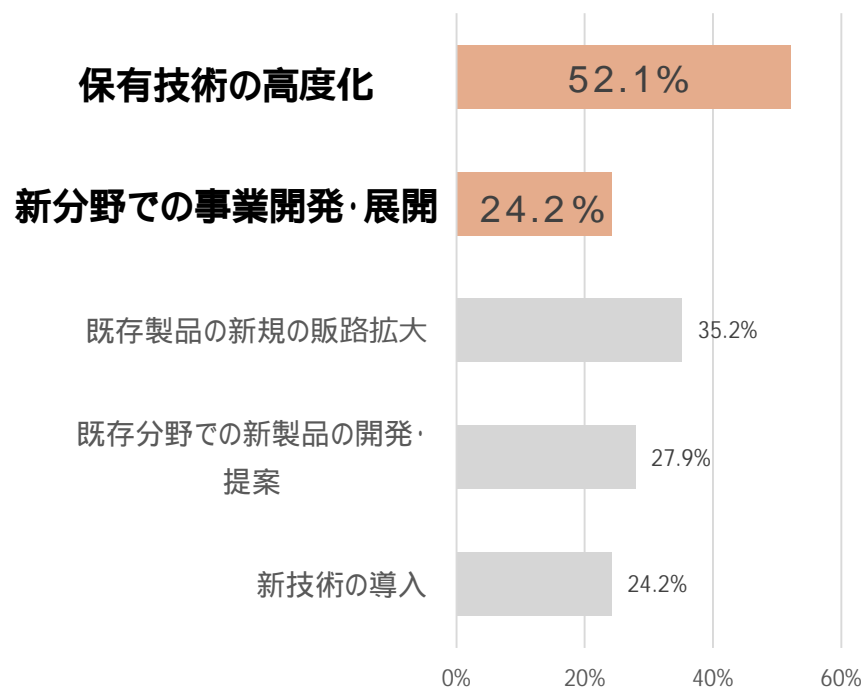
製造業に占める自動車関連産業の比率



自動車関連事業者の“宇宙”参入ポテンシャル²⁾

中小事業者の半数が**保有する技術の高度化**に向け取り組まれていると回答

市内事業者の新たな事業展開に向けた取り組み



自動車産業で培われてこられた高い技術や技術向上への意欲は“宇宙”参入への強みか

21 Mitsubishi UFJ Research and Consulting 豊田市「令和3年度ものづくり中小企業者基礎調査報告書」
 1. 豊田市「令和3年度ものづくり中小企業者基礎調査報告書」
 2. 豊田市「令和3年度ものづくり中小企業者基礎調査報告書」

豊田市と宇宙産業の接点（4/4）豊田市との接点 衛星データ活用

- 豊田市では既に衛星データを活用した自治体業務効率化が取り組まれており、特に衛星画像解析による「水道管漏水調査」は全国初のユースケース。

報道発表資料 効率的な漏水箇所の発見 衛星画像の解析による水道管の水漏れを検知

Xでポストする

シェアする 113

LINEで送る

ページ番号1044032

報道発表日 2021年5月31日

印刷

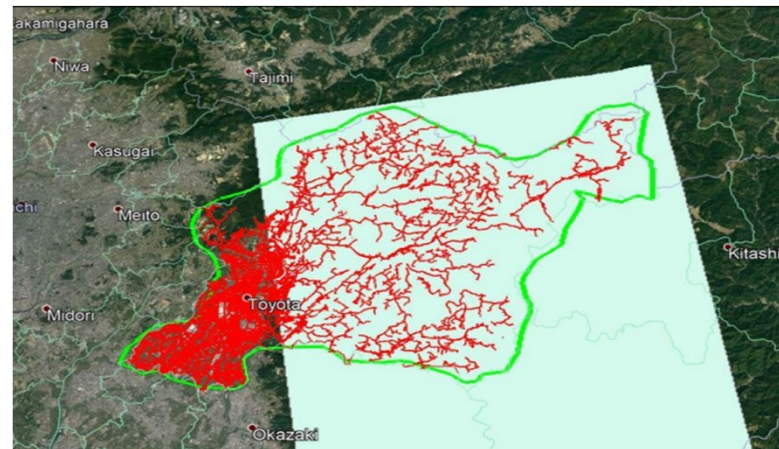
豊田市は、令和2年8月に、全国で初めて衛星画像の解析による水道管の漏水調査を行いました。

この調査では、断水、濁り等、市民生活へ影響を及ぼす大きな要因となる水道管の漏水を未然に防ぐため、衛星画像から水道水の反射特性をAIで解析することで、調査範囲（漏水可能性区域）を絞った効率的な漏水調査が実施できます。

絞り込み結果に基づき、現地で漏水音を確認する路面音調査を令和2年9月から令和3年4月にかけて実施したところ、259箇所での漏水を発見しました。発見した漏水箇所については、順次、修繕を行っていきます。

今後も、より効率的な漏水調査手法を検討していきます。

1)



豊田市でも既に接点があり、更なる参入も見込める“宇宙産業”への携わり方を次章でご紹介

そもそも、なぜ豊田市で
“宇宙”ビジネスの話をするのか？



1

宇宙産業の動向を踏まえた
豊田市・つながる協議会と
宇宙ビジネスの接点



宇宙ビジネスへの携わり方には
どのような例があるの？



2

宇宙ビジネスのABC
~「ニーズ・課題」×「宇宙航空」で
新しいアイデアを~



